

# オフセット 定期預金

外国為替レート参照型オフセット定期預金〈仕組み預金〉

この契約締結前交付書面は 2021 年 10 月 1 日現在のものです。

## 外国為替レート参照型オフセット定期預金〈仕組み預金〉商品説明書

(本書は、法令等の規定に基づく契約締結前交付書面です。)(この書面は、商品説明書を兼ねております。)

本預金ご契約にあたっては、この書面を十分にお読みください。

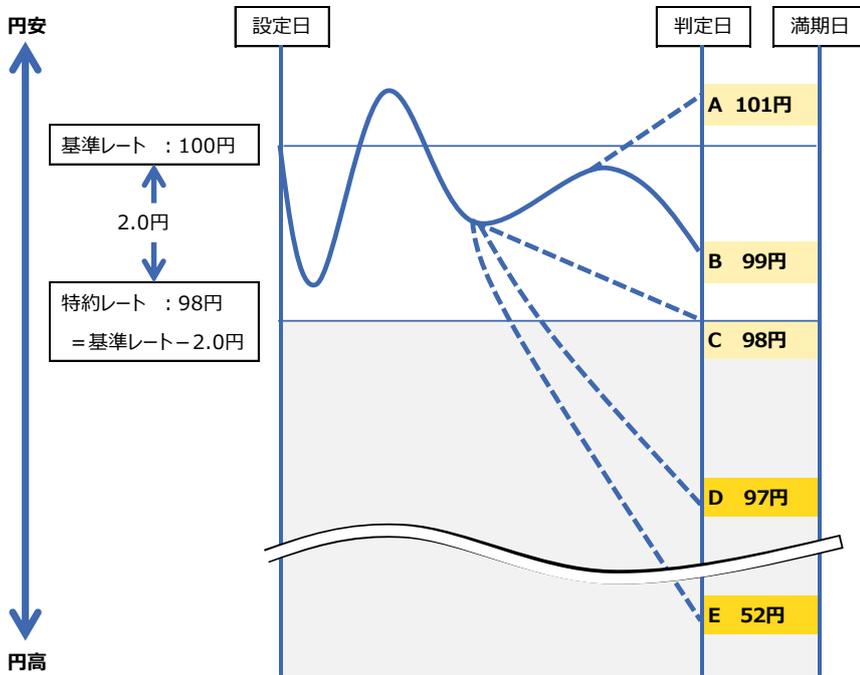
- 「外国為替レート参照型オフセット定期預金〈仕組み預金〉」は、為替レートの変動によっては元本が相対通貨に交換されて払い戻しされる特約がついているかわりに、当行の通常のスターワン円定期預金やスターワン外貨定期預金より金利を高く設定した 3 ヶ月の仕組み預金です。
- 利息は預入通貨にて確定した金額をお受け取りいただけますが、元本につきましては、判定日※1 の東京時間 15 時に市場実勢相場を参照し当行が定める為替レート水準により、相対通貨でのお受け取りとなる場合があります。
  - ※1 原則、満期日の 5 営業日前です。
- 設定日の為替レート(基準レート※2) から特約レート※3 までの差を一定水準設けています。円預入タイプは、判定日の為替レートが特約レートより円高になった場合に元本を特約レートで相対通貨(オーストラリアドル)※4 に交換して払い戻します。外貨預入タイプは、判定日の為替レートが特約レートより円安になった場合に元本を特約レートで相対通貨(円)に交換して払い戻します。
  - ※2 設定日の東京時間 10 時に市場実勢相場を参照し当行が定める、預入通貨と相対通貨間の為替レート。
  - ※3 相対通貨に交換されるか否かの判定の基準となるレート。相対通貨に交換される場合にはこのレートが適用されます。募集時に基準レートとの差を円単位で発表します。
  - ※4 円預入タイプには「相対通貨:米ドル」の取り扱いはありません。
- **原則、中途解約はできません。**
- **中途解約の必要のない余裕資金でお預け入れください。**
- **本預金には為替変動リスクがあります。満期日におけるお受け取りの元利金の預入通貨換算額が、当初の預入通貨での預入額を下回る(預入通貨ベースで元本割れとなる)リスクがあります。**

- 円を外貨にする際(預入時)は、為替手数料料分を含まないレートを適用しますが、外貨を円にする際(引出時)は為替手数料(1 米ドルあたり最大 1 円、1 オーストラリアドルあたり最大 1 円)がかかります(お引き出しの際は、為替手数料料分を含んだ為替相場である当行所定の TTB レートを適用します)。
  - \*インターネットバンキング専用外国為替レートは、市場相場を参考に当行が取り引きの都度決定します。
- **為替相場の変動により、満期時にお受け取りになる外貨を円換算した額が、当初の外貨預金作成時の払込円貨額を下回る(円ベースで元本割れとなる)リスクがあります。**
- **元本が相対通貨に交換された場合に満期時点で預入通貨換算すると、当初の預入額を下回る(預入通貨ベースで元本割れとなる)リスクがあります。**
- **満期時に元本を相対通貨で受け取る場合、「特約レート」で交換されますが、満期日の市場実勢相場で預入通貨から相対通貨に交換する場合と比べて不利となる可能性があります。**
- 満期時に元本を預入通貨で受け取る場合、預け入れ時の為替レートより預入通貨安になっても、預入通貨安メリット(為替差益)を享受することができません。
- 原則、中途解約はできません。また、預り口(※1)としてお預りする期間も中途解約ができません。例外的に当行がやむを得ないと認めて中途解約に応じる場合、違約金の発生等により、お客さまのお受取額が元本を割り込みます。
- 本預金ご契約の最終判断は必ずお客さまご自身で行っていただきますようお願いいたします。

オフセット定期預金計算例(円預入タイプ)

前提条件 預入元本： 3,000,000円 基準レート： 100円/豪ドル 金利： 1.0%  
 期間： 3ヵ月 特約レート： 98円/豪ドル

● 為替レート・金利決定・受取通貨のイメージ図



A、B、Cのように判定日に特約レートより円安、もしくは特約レートと同値の場合、元本・利息共に円で償還されます。

D、Eのように判定日の為替レートが特約レートより円高の場合、利息は円、元本は豪ドルで受け取りになります。このときに交換に用いられる為替レートは特約レートとなるため、満期日時点の市場実勢レートで円換算すると、評価損が発生します(Ⅰ)ご参照)。

通常、市場の実勢レートが円高に進んだ場合、円高に進む前より有利な為替レートで豪ドルを購入することができます。一方、この商品は特約レート(この場合、円高に進む前の為替レート)で元本が交換される特約がついているため満期日市場実勢レートで円から外貨に交換する場合と比べて不利になります(=円高メリットが享受できません(Ⅱ)ご参照))。

● 満期日の受取通貨・元利息のシミュレーション

適用金利	シミュレーション結果	
	受取利息(税引後) ※1	償還元本
適用金利1.0% (税引後 0.796%)	5,977円	A 3,000,000円
		B 3,000,000円
		C 3,000,000円
		D 30,612.24豪ドル
		E 30,612.24豪ドル

Ⅰ. 償還元本を預入通貨(円)で評価した場合の評価損額

	①満期日の円換算評価額 [償還元本×TTM]	②預入元本	評価損[①-②]
D	30,612.24豪ドル×97円= 2,969,387円	3,000,000円	▲30,613円
E	30,612.24豪ドル×52円= 1,591,836円	3,000,000円	▲1,408,164円

Ⅱ. 元本が交換されることによって享受できない円高メリットのシミュレーション

	③償還元本 [預入元本÷特約レート]	④市場実勢レートで購入できた 場合の外貨額 [預入元本÷TTM] ※2	(評価上)享受できない 円高メリット[③-④]
D	3,000,000円÷98円= 30,612.24豪ドル	3,000,000円÷97円= 30,927.83豪ドル	▲315.59豪ドル
E	3,000,000円÷98円= 30,612.24豪ドル	3,000,000円÷52円= 57,692.30豪ドル	▲27,080.06豪ドル

※1 利息は償還元本の通貨にかかわらず円で受け取りとなります。

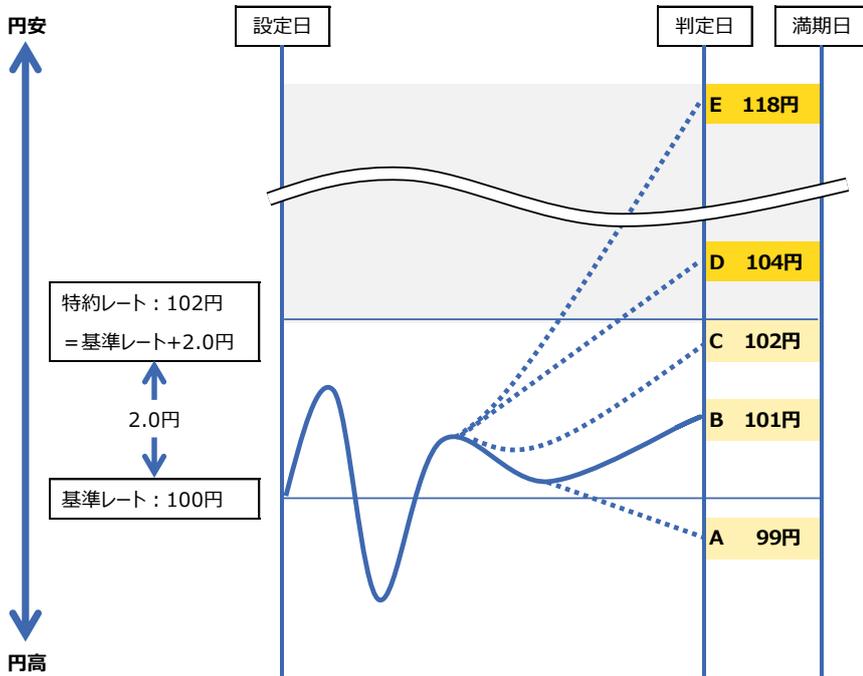
※2 評価額の計算は簡略化のため、判定日と満期日時点の為替レートを同一とし、TTMを用いて計算しております。実際に償還元本を円や外貨にする際には為替手数料がかかりますのでご注意ください。

- 2001年1月1日から2020年12月31日における、為替レートの3ヵ月間の最大変動幅(豪ドルで約48円の円高・約18円の円安、米ドルで約19円の円高・約18円の円安)を用いて計算すると、円預入タイプでは預入元本に対して89%程度(3,000,000円の元本に対して27,080.06豪ドル程度)円高メリットが、米ドル預入タイプでは16%程度(30,000米ドルの元本に対して480,000円程度)円安メリットが享受できないこととなります。本シミュレーションはEのケースでは過去20年で最悪となった場合を想定してシミュレーションしておりますが、市場レートの推移によっては、享受できない円高(または円安)メリットが大きくなる場合がありますのでご注意ください。
- 上記試算はあくまでも目安であり、端数処理や日数計算の関係等で実際の計算と異なる場合があります。金利などの募集条件につきましてはお取り引きの都度ご確認くださいませようお願いします。

オフセット定期預金計算例(外貨預入タイプ) – 米ドルの例 –

前提条件 預入元本： 30,000米ドル 基準レート： 100円/米ドル 金利： 1.0%  
 期間： 3ヵ月 特約レート： 102円/米ドル

● 為替レート・金利決定・受取通貨のイメージ図



D、Eのように判定日の為替レートが特約レートより円安の場合、利息は米ドル、元本は円で受け取りになります。このときに交換に用いられる為替レートは特約レートとなるため、満期日時点の市場実勢レートで外貨換算すると、評価損が発生します (<I> ご参照)。

通常、市場の実勢レートが円安に進んだ場合、円安に進む前より有利な為替レートで米ドルを売却することができます。一方、この商品は特約レート(この場合、円安に進む前の為替レート)で元本が交換される特約がついているため満期日の市場実勢レートで外貨から円に交換する場合と比べて不利になります(=円安メリットが享受できません(以下<II>))。

A、B、Cのように判定日に特約レートより円高、もしくは特約レートと同値の場合、元本・利息共に米ドルで償還されます。

\* 特約レートが、募集期間中に円から外貨へ預け入れた時(外貨預入タイプ)の為替レート以下に決定し、満期時に元本が円に交換された場合は当初の外貨預金作成時の払込円貨額を下回る(円ベースで元本割れとなる)可能性があります。

● 満期日の受取通貨・元利金のシミュレーション

	適用金利	シミュレーション結果	
		受取利息 (税引後) ※1	償還元本
E	適用金利1.0% (税引後0.796%)	59.77 米ドル	3,060,000円
D			3,060,000円
C			30,000.00米ドル
B			30,000.00米ドル
A			30,000.00米ドル

Ⅰ. 償還元本を預入通貨(外貨)で評価した場合の評価損額			
	①満期日の外貨換算評価額 [償還元本÷TTM]	②預入元本	評価損[①-②]
E	3,060,000円÷118円 = 25,932.20米ドル	30,000.00米ドル	▲4,067.80米ドル
D	3,060,000円÷104円 = 29,423.07米ドル	30,000.00米ドル	▲576.93米ドル

Ⅱ. 元本が交換されることによって享受できない円安メリットのシミュレーション			
	③償還元本 [預入元本×特約レート]	④市場実勢レートで購入できた 場合の円換算評価額 [預入元本×TTM]※2	(評価上)享受できない 円安メリット[③-④]
E	30,000米ドル×102円 = 3,060,000円	30,000米ドル×118円 = 3,540,000円	▲480,000円
D	30,000米ドル×102円 = 3,060,000円	30,000米ドル×104円 = 3,120,000円	▲60,000円

※1 利息は償還元本の通貨にかかわらず米ドルで受け取りとなります。

※2 評価額の計算は簡略化のため、判定日と満期日時点の為替レートを同一とし、TTMを用いて計算しております。実際に償還元本を円や外貨にする際には為替手数料がかかりますのでご注意ください。

- 2001年1月1日から2020年12月31日における、為替レートの3ヵ月間の最大変動幅(豪ドルで約48円の円高・約18円の円安、米ドルで約19円の円高・約18円の円安)を用いて計算すると、円預入タイプでは預入元本に対して89%程度(3,000,000円の元本に対して27,080.06豪ドル程度)円高メリットが、米ドル預入タイプでは16%程度(30,000米ドルの元本に対して480,000円程度)円安メリットが享受できないことになります。本シミュレーションはEのケースでは過去20年で最悪となった場合を想定してシミュレーションしておりますが、市場レートの推移によっては、享受できない円高(または円安)メリットが大きくなる場合がありますのでご注意ください。
- 上記試算はあくまでも目安であり、端数処理や日数計算の関係等で実際の計算と異なる場合があります。金利などの募集条件につきましてはお取り引きの都度ご確認くださいませようお願いします。

【商品の概要】

		円預入タイプ	外貨預入タイプ
商 品 名	外国為替レート参照型オフセット定期預金<仕組み預金>		
商 品 概 要	<p>為替レートの変動によっては元本が相対通貨に交換されて払い戻しされる特約がついているかわりに、当行の通常のスターワン円定期預金やスターワン外貨定期預金より金利を高く設定した 3 か月の仕組み預金です。利息は預入通貨にて確定した金額をお受け取りいただけますが、元本につきましては、判定日の東京時間 15 時に市場実勢相場を参照し当行が定める為替レート水準により相対通貨でのお受け取りとなる場合があります、この場合、お受取元本を預入通貨で換算した金額が当初の預入額を下回る可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 判定日の為替レートが「特約レート」と同値または円安になった場合、元金は円で支払います。(円償還)</li> <li>● 判定日の為替レートが「特約レート」より円高になった場合、元本は相対通貨(オーストラリアドル)で支払い、利息は円のまま支払います。ただし、<b>元本の相対通貨(オーストラリアドル)への交換は、設定日に決定される「特約レート」にて行われます。(外貨償還)</b></li> <li>● 「基準レート」は設定日の東京時間 10 時に市場実勢相場を参照し当行が定める、円貨と相対通貨間の為替レートです。基準レートよりも数円円高水準に「特約レート」が設定され、本預金が外貨に交換される場合に適用します。募集時に基準レートと特約レートの差を円単位で発表します。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 判定日の為替レートが「特約レート」と同値または円高になった場合、元金は預入通貨で支払います。(外貨償還)</li> <li>● 判定日の為替レートが「特約レート」より円安になった場合、元本は円で支払い、利息は預入通貨のまま支払います。ただし、<b>元本の円への交換は、設定日に決定される「特約レート」にて行われます。(円償還)</b></li> <li>● 「基準レート」は設定日の東京時間 10 時に市場実勢相場を参照し当行が定める、預入通貨と円貨間の為替レートです。基準レートよりも数円円安水準に「特約レート」が設定され、本預金が円に交換される場合に適用します。募集時に基準レートと特約レートの差を円単位で発表します。</li> </ul>		
相 殺 計 算 対 象	本預金は預金連動型ローン商品の相殺計算対象預金です。		
預 金 保 険	<p>預金保険の対象であり、当行にお預け入れいただいている他の預金保険の対象となる預金等と合算して、元本 1,000 万円までと保険事故発生日までの利息が保護されます。ただし、保険事故発生時には本預金に内包されるデリバティブ取引は消滅し、本預金は預入時点の店頭表示金利を適用金利とするスターワン円定期預金に切り替わります。このため、本預金の利息等については、預入日におけるスターワン円定期預金(本預金と同一の期間および金額)の店頭表示金利までが預金保険の対象となり、それを超える部分は預金保険の対象外となります。また、満期時に外貨に交換された場合には、預金保険の対象外となります。</p>	<p>預金保険の対象外です。ただし、満期時に円に交換され、円普通預金に払い戻された場合は、当行にお預け入れいただいている他の預金保険の対象となる預金等と合算して、元本 1,000 万円までと保険事故発生日までの利息が預金保険の対象となります。</p>	
ご 利 用 い た だ け る 方	スターワン口座を保有される、国内居住の個人のお客さま 店頭・テレホンバンク:原則満 20 歳以上かつ満期時年齢が満 85 歳未満 インターネット :満 20 歳以上かつ満 80 歳未満		
受 付 チ ャ ネ ル お よ び 取 扱 時 間	<p>店 頭 : 9 : 00~17 : 00(募集期間の最終営業日は 15 : 00 まで受け付け) *店舗により営業時間が異なります。</p> <p>テレホンバンク : 9 : 00~19 : 00*曜日により異なります。 *円から外貨への振り替えは平日 9 : 00~17 : 00</p> <p>インターネット : 0 : 00~24 : 00 *ただし、円から外貨への振り替えは、原則毎週土曜日 6 : 00 から月曜日 8 : 00 までお取り扱いできません。</p>		
募 集 期 間	募集月により異なります。くわしくは店頭またはテレホンバンクにお問い合わせいただくか、当行ホームページをご参照ください。募集中であっても、市場環境等の急変により取り扱いを中止する場合があります。この場合、すでにお申し込みをされた預金は当行所定の金利を適用して計算した利息を付したうえ、スターワン口座の円普通預金または預入通貨と同一通貨の外貨普通預金へお返しします。		
預 り 口 ( ※ 1 )	預入日から設定日まで預り口として当行所定の金利を適用します。設定日に元本のみ本定期に振り替え、預り口の利息はスターワン口座の円普通預金または預入通貨と同一通貨の外貨普通預金に入金します。		
設 定 日	設定日とは元本を預り口から本定期に振り替える日を指し、原則、募集期間終了日から 3 営業日後です。くわしくは店頭またはテレホンバンクにお問い合わせいただくか、当行ホームページをご参照ください。		
預 入 期 間	3 か月		
預 入	(1) 預 入 方 法	(1) 一括預け入れのみの取り扱いです。預り口への預け入れはスターワン口座の円普通預金から振り替えます。その後、設定日に預り口から本定期に振り替えます。	(1) 一括預け入れのみの取り扱いです。預り口への預け入れはスターワン口座の円普通預金または預入通貨と同一通貨の外貨普通預金から振り替えます。その後、設定日に預り口から本定期に振り替えます。 *外貨現金およびトラベラーズチェックによるお預け入れはできません。また、為替予約の取り扱いはありません。
	(2) 最 低 預 入 額 ・ 預 入 単 位	(2) 100 万円以上 1 円単位	(2) 10,000 通貨単位以上 1 補助通貨単位
	(3) 預 入 通 貨	(3) 円	(3) 米ドル、オーストラリアドル
	(4) 相 対 通 貨	(4) オーストラリアドル *円預入タイプには「相対通貨:米ドル」の取り扱いはありません。	(4) 円
満 期 日 の 取 り 扱 い	満期受取方式のみの取り扱いです(自動継続方式の取り扱いはありません)。満期日以降は、その時点におけるスターワン円普通預金金利、またはスターワン外貨普通預金金利(米ドルまたはオーストラリアドル)を適用します。 *満期当日が銀行休業日または海外の関連主要外国為替市場が閉鎖されている日の場合は、その翌営業日(かつ海外の関連主要外国為替市場が閉鎖されていない日)を満期日とします。		
払 戻 方 法	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 満期日に一括してスターワン口座に払い戻します。</li> <li>・ 判定日の為替レートが特約レートと同値または円安になった場合、元本は円で入金します。</li> <li>・ 判定日の為替レートが特約レートより円高になった場合、元本は相対通貨(オーストラリアドル)で入金します。</li> </ul> <p>*外貨現金およびトラベラーズチェックによるお引き出しはできません。また、為替予約の取り扱いはありません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 満期日に一括してスターワン口座に払い戻します。</li> <li>・ 判定日の為替レートが特約レートと同値または円高になった場合、元本は預入通貨で入金します。</li> <li>・ 判定日の為替レートが特約レートより円安になった場合、元本は円で入金します。</li> </ul> <p>*外貨現金およびトラベラーズチェックによるお引き出しはできません。また、為替予約の取り扱いはありません。</p>	
利 息	(1) 適 用 金 利	(1) お申込日に決定する利率を満期日まで適用します。	
	(2) 利 払 方 法	(2) 満期日に一括して預入通貨でスターワン口座に入金することによりお支払いします。	
	(3) 利 息 計 算 方 法	(3) 付利単位を 1 円または 1 補助通貨単位として、1 年を 365 日とした日割計算です。	

	円預入タイプ	外貨預入タイプ
税 金	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 利子所得は源泉分離課税 20.315%(国税 15.315%、地方税 5%)として課税されます。なお国税のうち 0.315%分は復興特別所得税の導入によるものです。本預金はマル優の対象外です。</li> <li>● 為替差益は雑所得として、確定申告による総合課税の対象です。ただし、年収 2,000 万円以下の給与所得者の方で為替差益を含めた給与所得・退職所得以外の所得が年間 20 万円以下の場合は申告不要です。為替差損は、他の黒字の雑所得から控除できます。他の所得区分との損益通算はできません。くわしくはお客さまご自身で公認会計士・税理士にご相談ください。</li> </ul>	
中 途 解 約 に つ い て	<p><b>原則、中途解約はできません。また、預り口としてお預りする期間も中途解約ができません。</b></p> <p>例外的に当行がやむを得ないと認めて中途解約に応じる場合、利息は付されません。また、中途解約に伴い発生する解約日から満期日までの本預金の再構築額、および解約に伴う諸費用を当行所定の計算により算出し、その算出額を違約金として預入元本から差し引きます。<b>この場合、結果として元本割れが生じます。</b></p> <p>〈中途解約の計算〉</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 中途解約された場合、利息は付されません。</li> <li>2. 中途解約に応じる場合、当行は預入元本から違約金を差し引きスターワン口座の円普通預金または預入通貨と同一通貨の外貨普通預金に入金します。</li> <li>3. お客さまの中途解約処理日における最終的なお受取額は以下ようになります。</li> </ol> $\boxed{\text{中途解約処理日におけるお受取額}} = \boxed{\text{預入元本}} - \boxed{\text{違約金}}$ <p><b>* 中途解約のお手続きにはお時間がかかります。ご了承ください。</b></p> <p>例外的に中途解約に応じる場合、次の事由に限りります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 預金者につき相続の開始があったとき。</li> <li>(2) 預金者が天変地異その他の不可抗力により財産の大部分を滅失したとき。</li> <li>(3) 預金者が疾病により生計の維持ができなくなったとき。</li> <li>(4) 前記(1)から(3)までのほか、当行が中途解約をやむを得ないものと認めたとき。</li> </ol>	
違 約 金 の 計 算 に つ い て	<p><b>違約金は、本預金に内包されるデリバティブ取引の解約清算金により発生します。解約清算金は、中途解約日から満期日までの本預金の再構築額およびこれに伴う諸費用として当行所定の計算により算出されるものです。再構築額および諸費用は、為替相場、為替相場のボラティリティの上昇などを要因として増大します。</b></p> <p>〈違約金計算例〉</p> <p><b>【円預入タイプ】</b></p> <p>以下前提条件にて、預入元本に対し <b>35%程度</b>(たとえば預入元本が <b>3,000,000 円の場合、1,050,000 円程度</b>)の違約金がかかると想定されます。</p> <p>〈前提条件*〉</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 設定時のオーストラリアドルの対円為替レートが 83 円と仮定</li> <li>2. オーストラリアドルの対円為替レートが最も円高(55 円程度)に動いたと仮定</li> <li>3. オーストラリアドルの対円為替レートの変動率が最大(52%程度)になったと仮定</li> </ol> <p><b>【外貨預入タイプ(米ドル)】</b></p> <p>以下前提条件にて、預入元本に対し <b>20%程度</b>(たとえば預入元本が <b>30,000 米ドルの場合、6,000 米ドル程度</b>)の違約金がかかると想定されます。</p> <p>〈前提条件*〉</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 設定時の米ドルの対円為替レートが 110 円と仮定</li> <li>2. 米ドルの対円為替レートが最も円安(135 円程度)に動いたと仮定</li> <li>3. 米ドルの対円為替レートの変動率が最大(27%程度)になったと仮定</li> </ol> <p><b>【外貨預入タイプ(オーストラリアドル)】</b></p> <p>以下前提条件にて、預入元本に対し <b>25%程度</b>(たとえば預入元本が <b>30,000 オーストラリアドルの場合、7,500 オーストラリアドル程度</b>)の違約金がかかると想定されます。</p> <p>〈前提条件*〉</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 設定時のオーストラリアドルの対円為替レートが 83 円と仮定</li> <li>2. オーストラリアドルの対円為替レートが最も円安(108 円程度)に動いたと仮定</li> <li>3. オーストラリアドルの対円為替レートの変動率が最大(52%程度)になったと仮定</li> </ol> <p>*観測期間を 2001 年 1 月 1 日~2020 年 12 月 31 日の間として、合理的に取得できるデータをもとに、当行が最悪の場合と想定する前提条件に基づき算定しています。</p> <p><b>違約金は、時間の経過や為替相場等の市場実勢により大幅に変わる可能性があります。特に為替相場が上記よりも円高方向(円預入タイプの場合)、または円安方向(外貨預入タイプの場合)へ推移すると、違約金が上記を上回る可能性が高くなります。その他の関連諸事情が大きく変動した場合等でも違約金が上記以上の水準になる可能性があります。従って、実際に中途解約するまで確定的な違約金をご提示することはできません。</b></p>	
手 数 料 お よ び 適 用 相 場	<ul style="list-style-type: none"> <li>● お引出手法により手数料等が異なるため、手数料等の合計額や計算方法をあらかじめお示することはできません。</li> <li>● くわしくは後記「お預け入れとお引き出しに関する手数料および適用相場」をご覧ください。</li> </ul>	
そ の 他 留 意 事 項	預金通帳および預金証書は発行しません。お取引内容はスターワン口座取引明細書にてご確認ください。	
付 加 で き る 特 約 事 項	ありません。	

	円預入タイプ	外貨預入タイプ
当行が契約している 指定紛争解決機関	一般社団法人全国銀行協会 連絡先 全国銀行協会相談室 (電話番号 0570-017109 または 03-5252-3772)	
対象事業者となっている 認定投資者保護団体	ありません。	
お問い合わせ先	店頭または以下までお問い合わせください。 ● 口座をお持ちでないお客さま 0120-82-1189 ● すでに口座をお持ちのお客さま 0120-81-8689 ● 当行ホームページ上( <a href="https://www.tokyostarbank.co.jp/">https://www.tokyostarbank.co.jp/</a> )に金利情報等、本預金に関する情報を掲載しております。	

### 【お預け入れとお引き出しに関わる手数料および適用相場】

	預入・引出方法	手数料等
預入	円預入タイプ	円の現金でのお預け入れ 円普通預金からのお振り替え 手数料はかかりません。
	外貨預入タイプ	円の現金でのお預け入れ 円普通預金からのお振り替え 為替手数料は無料です。換算相場は当行が発表する TTS レート(お客さまが円から外貨に換えるレート)から為替手数料を差し引いた為替相場を適用します。為替手数料の金額は※1 をご参照ください。 *インターネットバンキング専用外国為替レートは、市場相場を参考に当行が取り引きの都度決定します。 *500 万円超の取り引きは店頭およびテレホンバンクのみの受け付けとなり、換算相場は市場相場を参考に当行が取り引きの都度決定します。
	ご本人の同一通貨の 外貨普通預金からのお振り替え	手数料はかかりません。
引出	円の現金でのお引き出し 円普通預金へのお振り替え	外貨償還となった場合 為替手数料がかかります。外貨普通預金からのお振り替えとなるため、外貨普通預金と同様の取り扱いとなり、為替手数料を含んだ為替相場である当行所定の TTB レート(お客さまが外貨から円に換えるレート)を適用します。為替手数料の金額は※1 をご参照ください。 *インターネットバンキング専用外国為替レートは、市場相場を参考に当行が取り引きの都度決定します。 *5 万通貨単位超の取り引きは店頭およびテレホンバンクのみの受け付けとなり、換算相場は市場相場を参考に当行が取り引きの都度決定します。
	円償還となった場合	手数料はかかりません。

#### ※1 為替手数料 (片道、1 通貨単位あたり)

米 ド ル	最大 1 円
オーストラリアドル	最大 1 円

\* 受付チャネルによって為替手数料が異なります。くわしくはお問い合わせください。

\* 上記手数料には消費税等かかりません。

\* 上記手数料は、今後変更となる場合があります。

以上

この契約締結前交付書面は 2020 年 11 月 1 日現在のものです。

### スターワン口座のお取り引きについて

スターワン口座は、外貨普通預金口座も併せて開設される口座です。口座開設にあたり、外貨預金のご利用意向にかかわらず、外貨普通預金のリスク等をご理解いただく必要があるため、以下のスターワン外貨普通預金契約締結前交付書面を必ずご確認ください。

## スターワン外貨普通預金 契約締結前交付書面(兼外貨預金等書面)

(この書面は、法令等の規定に基づく契約締結前交付書面兼外貨預金等書面です。)(この書面は、商品説明書を兼ねております。)

本預金ご契約にあたっては、この書面を十分にお読みください。

- 「スターワン外貨普通預金」とは、外貨預金(外国通貨建ての預金)のうち、期間に定めのない預金です。
- 各通貨の残高が外貨金額で 1,000 通貨単位以上(南アフリカランドは外貨金額で 5,000 通貨単位以上)となる場合は、残高に応じて自動的にポイント計算し、段階的に上がるステージに応じた金利を適用します。
- **本預金には、為替変動リスクがあります。為替相場の変動により、お受け取りの外貨元利金を円換算すると、当初の外貨預金作成時の払込円貨額を下回る(円ベースで元本割れとなる)リスクがあります。**
- 円を外貨にする際(預入時)および外貨を円にする際(引出時)はそれぞれ為替手数料(例えば、1米ドルあたり最大 1 円、1 南アフリカランドあたり最大 0.25 円)がかかります(お預け入れおよびお引き出しの際は、為替手数料分を含んだ為替相場である当行所定の TTS レート(預入時)、TTB レート(引出時)をそれぞれ適用します)。したがって、**為替相場の変動がない場合でも、往復の為替手数料がかかるため、お受け取りの外貨の円換算額が当初の外貨預金作成時の払込円貨額を下回る(円ベースで元本割れとなる)リスクがあります。**
- \*インターネットバンキング専用外国為替レートは、市場相場を参考に当行が取り引きの都度決定します。
- 南アフリカなど新興国は、主要先進国と比較して、経済・政治・社会情勢等で不安定な面があることから、当該国通貨のお取り引きでは為替相場が大きく変動し、損失を被る可能性があるほか、預金を引き出せなくなるなど、先進国通貨に比べて相対的に大きなリスクがありますのでご注意ください。
- 本預金ご契約の最終判断は必ずお客さまご自身で行っていただきますようお願いいたします。

〔商号・住所〕 株式会社東京スター銀行 東京都港区赤坂二丁目 3 番 5 号

#### 〔商品の概要〕

商 品 名	スターワン外貨普通預金	
商 品 概 要	外国通貨建ての、期間に定めのない預金です。	
預 金 保 険	預金保険の対象外です。	
ご 利 用 いた だ け る 方	スターワン口座を保有される、国内居住の原則満 20 歳以上の個人のお客さま	
受 付 チ ャ ネ ル	店頭、テレホンバンク、インターネット	
預 入 期 間	期間の定めはありません。	
預 入	1. 預 入 方 法	スターワン口座の円普通預金および預入通貨と同一通貨の外貨定期預金からのお振り替えもしくは外貨送金された資金により預け入れます。 *外貨現金およびトラベラーズチェックによるお預け入れはできません。また、為替予約の取り扱いはありません。
	2. 最 低 預 入 額 ・ 預 入 単 位	外貨金額で 1 補助通貨単位
	3. 預 入 通 貨	米ドル、ユーロ、オーストラリアドル、ニュージーランドドル、南アフリカランド
	4. お 取 引 回 数	インターネットを利用しての外貨普通預金の 1 日のお取引回数は、円から外貨、外貨から円の合計で 30 回までです(外貨定期預金・外貨仕組み預金のお取り引きは含みません)。
払 戻 方 法	随時払い戻します。 円普通預金および同一通貨の外貨定期預金へのお振り替え、または外貨送金によるお引き出しのいずれかをお選びいただけます。 *外貨現金およびトラベラーズチェックによるお引き出しはできません。また、為替予約の取り扱いはありません。	
利 息	変動金利です。 マーケット環境等により見直しをすることがあります。 毎日の店頭表示の金利を適用します。金利については店頭またはテレホンバンクにお問い合わせいただくか、当行ホームページをご参照ください。 「スターワン外貨普通預金」の残高が 1,000 通貨単位(南アフリカランドは 5,000 ランド)以上の場合、金利はお客さまの「ステージ」ごとに決定され、マーケット環境等により適宜変更されます。 くわしくは店頭またはテレホンバンクにお問い合わせいただくか、当行ホームページをご参照ください。 【ステージの決定方法について】 本預金では、1,000 通貨単位以上(南アフリカランドは 5,000 通貨単位以上)の残高がある場合に、自動的にポイント計算がなされ、30 ポイント累積した翌日にステージが 1 段階上がります。 (1) ポイントの計算方法 1,000 通貨単位以上(南アフリカランドは 5,000 通貨単位以上)の残高がある場合に、前日最終残高と当日最終残高を比較し、 ① 残高に変化がなければ 1 ポイント付与します。 ② 残高が増加していれば、その増加率に応じたポイントを付与します。 なお、増加率は「当日残高÷前日残高」(小数点第 3 位以下切捨)により計算します。 (2) 「ステージ」 ① 累積ポイントが 30 ポイント以上に達した場合、お客さまのステージが 1 段階上がります。ステージは「1」から「12」まで、および「優遇」ステージの 13 段階があります。 ② ステージが上がるごとにポイントはリセットされ、1 となります。	

利 息	1. 適用金利	③ ステージごとに適用金利が定められています。 ④ 「12」ステージ終了後は「優遇」ステージとなり、所定の優遇金利を適用します。 *【ご注意】残高が減少した場合 預金をお引き出しになった結果、当日最終残高が前日最終残高を下回った場合は、残高が 1,000 通貨単位(南アフリカランドは 5,000 通貨単位)を上回っていても、ステージ「1」、ポイント「1」となります。また、残高減少の結果、残高が 1,000 通貨単位(南アフリカランドは 5,000 通貨単位)に満たなくなった場合はポイントは付与しません。
	2. 利払日、方法	前月分を翌月 1 日に付利します。  (「スターワン外貨普通預金」の残高が 1,000 通貨単位(南アフリカランドは 5,000 ランド)以上の場合) (1) 各ステージで累積ポイントが 30 ポイント以上となった場合、当該ステージにおいてポイントが 1 になった日からポイントが 30 ポイント以上になった日までの期間の各ステージでの金利により計算した利息を、30 ポイント以上になった日の翌日にお支払いします。 (2) 「12」ステージ終了後の「優遇」ステージにおいては、1 日から月末日までの期間の優遇金利により計算した利息を翌月 1 日にお支払いします。ただし、「優遇」ステージにアップした月に関しては、「優遇」ステージにアップした日から月末日までの優遇金利により計算した利息を翌月 1 日にお支払いします。 (3) 預金をお引き出しになった結果、当日最終残高が前日最終残高を下回った場合、当該ステージのポイントが 1 になった日(「優遇」ステージの場合は前回利払日)からお引当日の前日までの期間の各ステージでの金利により計算した利息を、お引当日の翌日にお支払いします。
	3. 計算方法	毎日の最終残高について、付利単位を 1 補助通貨単位(例：米ドル=0.01 ドル)として、1 年を 365 日とした日割・単利計算で付利します。
税 金	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 利子所得は源泉分離課税 20.315%(国税 15.315%、地方税 5%)として課税されます。なお国税のうち 0.315%分は復興特別所得税の導入によるものです。本預金はマル優の対象外です。</li> <li>● 為替差益は雑所得として、確定申告による総合課税の対象です。ただし、年収 2,000 万円以下の給与所得者の方で為替差益を含めた給与所得・退職所得以外の所得が年間 20 万円以下の場合は申告不要です。為替差損は、他の黒字の雑所得から控除できます。他の所得区分との損益通算はできません。くわしくはお客さまご自身で公認会計士・税理士にご相談ください。</li> </ul>	
手数料および適用相場	お預入れ・お引き出し方法により手数料等が異なるため、手数料等の合計額や計算方法をあらかじめお示することはできません。くわしくは後記「お預入れとお引き出しに関わる手数料および適用相場」をご覧ください。	
付加できる特約事項	ありません。	
その他留意事項	預金通帳および預金証書は発行しません。お取引内容はスターワン口座取引明細書にてご確認ください。	
当行が契約している指定紛争解決機関	一般社団法人全国銀行協会 連絡先 全国銀行協会相談室 (電話番号 0570-017109 または 03-5252-3772)	
対象事業者となっている認定投資者保護団体	ありません。	
お問い合わせ先	店頭または以下までお問い合わせください。 ● 口座をお持ちでないお客さま 0120-82-1189 ● すでに口座をお持ちのお客さま 0120-81-8689 ● 当行ホームページ上( <a href="https://www.tokyostarbank.co.jp/">https://www.tokyostarbank.co.jp/</a> )に金利情報等、本預金に関する情報を掲載しております。	

【お預入れとお引き出しに関わる手数料および適用相場】

	預入・引出方法	手数料等
預 入	円普通預金からのお振り替え	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 為替手数料がかかります。為替手数料を含んだ為替相場である当行所定の TTS レート(お客さまが円から外貨に換えるレート)を適用します。為替手数料の金額は※1 をご参照ください。</li> <li>インターネットバンキング専用外国為替レートは、市場相場を参考に当行が取り引きの都度決定します。</li> <li>● 500 万円超の取り引きは、店頭またはテレホンバンクのみの受け付けとなり、換算相場は市場相場を参考に当行が取り引きの都度決定します。</li> </ul>
	ご本人の同一通貨の外貨定期預金からのお振り替え	手数料はかかりません。
引 出	円普通預金へのお振り替え	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 為替手数料がかかります。為替手数料を含んだ為替相場である当行所定の TTB レート(お客さまが外貨から円に換えるレート)を適用します。為替手数料の金額は※1 をご参照ください。</li> <li>インターネットバンキング専用外国為替レートは、市場相場を参考に当行が取り引きの都度決定します。</li> <li>● 5 万通貨単位超(南アフリカランドは 50 万通貨単位超)の取り引きは、店頭またはテレホンバンクのみの受け付けとなり、換算相場は市場相場を参考に当行が取り引きの都度決定します。</li> </ul>
	ご本人の同一通貨の外貨定期預金へのお振り替え	手数料はかかりません。

\*外貨送金のお取り扱いには、別途当行所定の手数料がかかります。くわしくはお問い合わせいただくか、当行ホームページの手数料一覧をご覧ください。

※1 為替手数料 (片道、1 通貨単位あたり)

米 ド ル	最大 1 円
ユ - □	最大 1 円
オーストラリアドル	最大 1 円
ニュージーランドドル	最大 1 円
南アフリカランド	最大 0.25 円

\*受付チャネルによって為替手数料が異なります。くわしくはお問い合わせください。

\*上記手数料には消費税等はかかりません。

\*上記手数料は、今後変更となる場合があります。

以上